

HyBRIDGE/設計 鋼桁橋設計システム

【概要】 HyBRIDGE/設計は、鋼床版および非合成・合成プレートガーダーの詳細設計システムです。道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼部材・鋼上部構造編(令和 7 年 10 月)に基づいた設計ができます。正確な幾何情報に基づく設計計算を特徴とし、かつ立体解析断面力運動により、鋼構造に特有の実践的なモデルに対応します。

- 【特長】**
- JIP-LINER(線形座標計算システム)から基本的な線形要素を運動し、リブ配置等は設計計算の段階で画面上の操作により配置を確認しながら行います。そのため、主桁腹板間隔等の変化にあわせた縦リブ配置や縦リブ本数の変化に対応できます。
 - 曲線箱桁のフランジ勾配の連続的な変化、主桁のハンチによる桁高変化などを設計に反映できます。
 - JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)から6断面力が運動できます。非合成桁の架設完成系や連続合成桁の床版打設ステップやクリープ・乾燥収縮・温度差による内力も考慮できます。
 - 橋梁形式は以下に対応しています。
 - ◆鋼床版箱桁(単室、多室) ◆鋼床版鈹桁
 - ◆RC 床版非合成箱桁・鈹桁 ◆RC 床版合成鈹桁
 - ◆RC 床版合成箱桁(閉断面、単室、2 室、開断面)
 - 床組(横梁、横桁、縦桁、ブラケット、対傾構、横構)、床版の設計ができます。
 - 疲労照査を行います。
 - 設計計算の結果を製図や材料に運動できます。データの重複がないため複雑な形状でも最小限の入力で済みます。
 - JT-KOHKA(連続高架橋の耐震設計支援プログラム)から断面力が運動できます。
 - BeCIM/MB Plus(鋼橋 BIM/CIM モデリングシステム)へ設計データが運動できます。
 - 図面は DXF ファイルに出力できます。
 - 耐力計算では、断面フォルムによって終局時の中立軸が持つ意味が変化します。数値的な挙動が不安定になりやすい特性を踏まえ、耐力マネジメントの手助けとなる断面の評価も表示しています。

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	システム構成により変動いたしますので 営業担当者へお問い合わせください。	
追加ライセンス料	1 ライセンス		
サポートサービス料 ^{※2}	年間(必須)		

※2 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】

主桁本数	15 主桁	径間数	20 径間
横断数	200 横断	断面数	150 断面/主桁
横継手数	149 継手/主桁	多室対応	4 室
水平補剛材段数	2 段		

【ライセンス

認証】 インターネット認証
インターネットを介して認証・管理するプロテクト方式です。

マルチユーザライセンス ^{※3}	複数の PC で利用可能(事業所内)
シングルユーザライセンス ^{※4}	単一の PC で利用可能(事業所内)

※3 ライセンスサーバに登録した所有ライセンス数を超えない範囲で、製品をインストールした複数のクライアント PC で、同時に実行できる運用方法です。

【動作環境】 Windows 11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

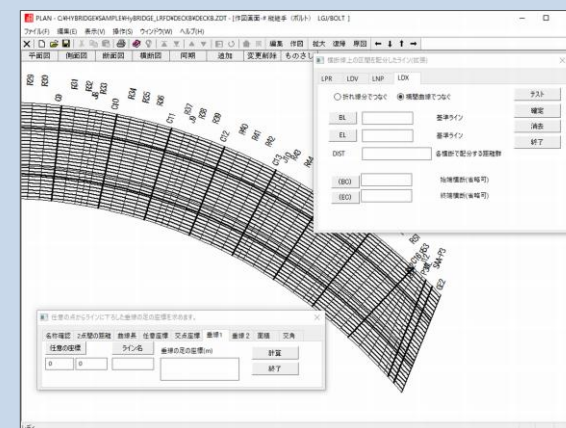
【画面例】



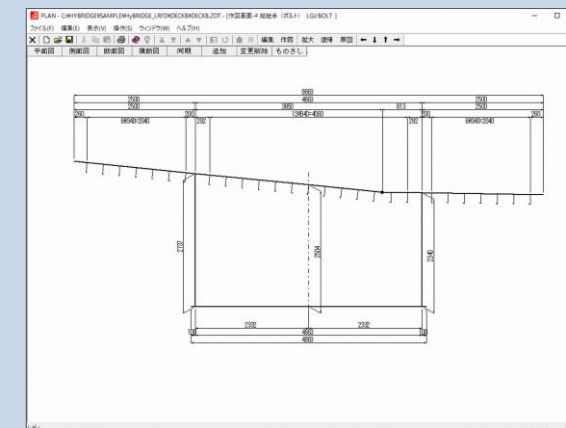
非合成・鋼床版箱桁/形状 - 継手位置



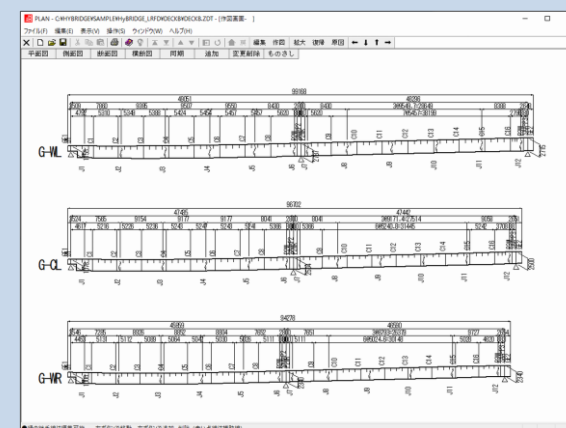
I 桁横桁/ウェブ継手データ



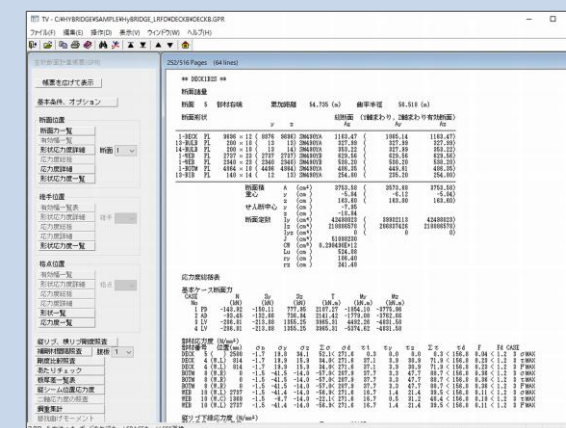
リブ配置・編集画面



横断面形状確認画面



リブ配置/作図 - 側面図



計算結果帳票

